



新年度が始まって3ヶ月目に入ります。子どもたち同士の関わりも増え、楽しく毎日を過ごしている様子がうかがえます。先日実施した、すいか組とぶどう組の園外保育ではたくさんの動物を見学し、「キリンの鳴き声を聞いてみたい!」「ウサギがぴょんぴょん跳ねているところを見てみたい!」など、いろいろな動物への興味・関心にワクワクしながらお出かけしてきました。子どもたちが発見したことをご家庭でも聞いてあげてください。

今月は3歳児の「園外保育」、2歳・1歳・0歳児の「親子ふれあい会」もありますので、保護者の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

毎年6月は「食育月間」です

5月に植えた野菜に水をかけたり、観察しながら収穫体験をする、みんなで美味しく食べる、そして食べ物の命に感謝する取り組みを行っていかうと思っています。今後、園で収穫した野菜を持ち帰る機会があると思いますので、ご家庭でのお食事の時間などに食を大切に作る気持ちを意識してみてくださいね。

(食育月間 農林水産省: <https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/gekkan/>)

5月30日に、こども園の食育会議を開催しました。出席者は、にこにこ畑の野菜と一緒に育ててくださっている **地域の皆さま(5名)**、**保護者の皆さま(4名)**、**役場の保健師、栄養士、こども園職員、給食担当者** の16名で、今年度の食育活動の話し合いをしました。別紙にて年間計画表を配付しますので、ご覧ください。また、保護者の皆さまにご協力いただきたい活動の際は、お知らせしますので都合のよろしい時は、ぜひご参加ください。よろしくお願いいたします。



こども園でも、この時期に流行する感染症に注意し、室内の換気や消毒などの衛生管理の徹底に努めながら、安心して子どもたちが活動できる環境づくりをしていきたいと思えます。

ご兄弟で通園されている場合、体調が悪く欠席している際の送迎はインターホン対応もできますので、お声がけください。

★感染症に 負けないぞ!

ウイルス対策には **手洗い** が大切です!

手洗いは簡単で確実なウイルス対策です。
手を洗う前に手に付いたウイルスを100万個として見ていくと……



※日も長くなり降園後の外遊びが楽しい時期でもありますが、安全に遊ぶことができるよう見守りをよろしくお願いいたします。小学生も高いところに登り、飛び降りて遊ぶ姿が見られます。園児には飛び降りて遊ぶことはしないと約束していますので、保護者の方からもお声がけいただき、安全な遊び方を伝えてください。



6月の行事予定



※赤字＝保護者参加の行事

月	火	水	木	金	土
2 安全の日 さつまいも苗植え (ぶどう組)	3	4 虫歯予防デー	5 3 歳児園外保育 (仙台大学)	6	7
9	10 味噌作り体験 3 歳以上児	11 3 歳未満児親子 ふれあい会	12 避難訓練	13 交通教室	14 第 1 回 父母の会 美化活動 職員研修：救急法
16	17 大内保育所 との交流会 身体測定 (5・4 歳児)	18 クラブ活動 花いっぱい運動 (商工会) 身体測定 (3・2 歳児) 歯科検診 12 時～(幼、 3・2・1・0 歳児)	19 身体測定 (1・0 歳児)	20 3 歳以上児 プール開き	21
23	24 絵本読み聞かせ (4 歳児) 町内合同 引き渡し訓練 (全園児対象)	25 シダックスの 手洗い講座 (3 歳以上児対象)	26	27	28
30	◆アース製薬より「子ども用モンダミン」を いただきました。6/4 に持ち帰りますので ご家庭でお使いください。(3 歳以上児対象)				
* 歯科検診は 7/2 (水) にもありますので、6 月 18 日 (水) に都合がつかない方は 担任まで申し出てください。					



7月の行事予定

- 1日(火) 3歳以上児保育参観
- 2日(水) クラブ活動
歯科検診(5・4歳児)
- 7日(月) たなばた集会
- 8日(火) 小学校交流(予定)
- 9日(水) 3歳未満児プール開き
- 11日(金) 総合消防訓練
- 15日(火) バキシライザー龍の防犯教室
- 15日(火) ~ 17日(木) 身体測定
- 16日(水) クラブ活動
- 17日(木) 交通教室
- 18日(金) 幼稚園終業式
- 26日(土) 第2回父母の会美化活動
- 29日(火) 絵本の読み聞かせ(2歳児)

★プール開放日《幼稚園児対象》
7月23日(水) 7月30日(水)

備えて安心

非常持ち出し袋をチェック!

災害に備えて非常持ち出し袋を買って、そのままになっていませんか?
市販のものは大人用のものなので、お子さんの年齢に合わせて必要なものを補充しておきましょう。
まずは、1泊2日の旅行の用意をするつもりで考えると、そろえやすいかもしれません。



子ども用の持ち出し用品を準備しておこう
乳幼児用の非常持ち出し袋に入れておきたいもの
おむつ おむつを卒業していても、慣れない環境でおむつが必要になる場合も。
おしりふき 液体ミルクやレトルトの離乳食・哺乳瓶 数日分あればベスト。
着替え 少し大きめのものをに入れておき、定期的に入れ替えるとムダになりません。
おもちゃ 緊張を和らげてくれます。
ミネラルウォーター 500mlを2~3本。
おむつやおしりふき、授乳用のケープなどをまとめた「外出用のバッグ」を常備置いておけば、非常時にそのまま使える持ち出し袋になります。
持ってみよう
実際に使ってみよう
災害時にはベビーカーは使えない場合がほとんど。避難するときは赤ちゃんを抱っこひもで、小さな子どもは手をつないで連れていくことになるので、その状態で非常持ち出し袋を持ってみましょう。安心のためにあれこれ入れても、重くて持てなくては意味がありません。無理なく移動できるよう調整しましょう。
非常時に備えて液体ミルクやレトルトの離乳食などを準備していても、食べたことがない、いざというときに子どもが食べてくれないことがあります。普段から食べさせ、味に慣れておくことで安心です。備品にも、賞味期限があります。大人用の備品もチェックして、期限に近づいたものは食べてみましょう。好みの味や使いやすいものが見つければベストです。